

令和7年度

総会資料

チャレンジいばらき県民運動

令和7年度総会次第

日時 令和7年5月23日（金）13：30～

場所 セキショウ・ウェルビーイング福祉会館
コミュニティホール

1 開 会

2 理事長あいさつ

3 知事あいさつ

4 議 題

議案第1号 令和6年度事業報告

議案第2号 令和6年度歳入歳出決算報告及び監査報告

議案第3号 令和7年度事業計画（案）

議案第4号 令和7年度歳入歳出予算（案）

議案第5号 役員の選任（案）について

5 閉 会

目 次

1 審議事項

第1号議案	令和6年度事業報告	1
第2号議案	令和6年度歳入歳出決算報告及び監査報告	23
第3号議案	令和7年度事業計画（案）	26
第4号議案	令和7年度歳入歳出予算（案）	28
第5号議案	役員の選任（案）について	30

2 参考資料

資料1	規 約	32
資料2	グループ設置要項	35
資料3	グループリーダー・アドバイザー会議設置要項	37
資料4	会員名簿	38
資料5	アドバイザー名簿	42
資料6	県民活動推進員名簿	43
資料7	地域活動員設置要綱	44
資料8	組織体系図	45

令和6年度事業報告

(提案理由)

別記のとおり、令和6年度事業を報告し、議決承認を求めるものであります。

<事業報告>

1 会務に関する事項	2
2 チャレンジいばらき県民運動の展開	5
(1) 「幸せ人財育成サポート」に関する事項	5
(2) 「地域の幸せ力アップ」に関する事項	9
(3) 「幸せ発信力アップ」に関する事項	10
(4) 「ICTを活用した県民運動の推進」に関する事項	11
(5) 県内地域における県民運動の推進	11

<付属表>

別表1 市町村別地域活動員（ネットワークカー）委嘱者数	17
別表2 ネットワークカー等連絡協議会設立状況	18
別表3 市町村県民運動推進組織設立状況	19
別表4 令和6年度交流サルーンいばらき利用状況一覧	21
別表5 令和6年度チャレンジいばらき県民運動 後援事業一覧	22

令和6年度 事業報告

令和6年度は、共助による新しい茨城の実現に向けて、県民、NPO、団体、企業、大学、行政が連携しながら、地域課題に挑戦する県民の主体的な県民運動を推進しました。

1 会務に関する事項

(1) 総会（第31回）の開催

日時	令和6年5月24日(木) 13:30～14:25
場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 コミュニティホール
出席数	会員230名中196名出席（委任状131名含む）
議事	報告第1号 規約第12条第1項の規定に基づく専決処分（令和5年度歳入歳出補正予算）について 第1号議案 令和5年度事業報告 第2号議案 令和5年度歳入歳出決算報告及び監査報告 第3号議案 令和6年度事業計画（案） 第4号議案 令和6年度歳入歳出予算（案） 第5号議案 役員の選任（案）について
結果	いずれも原案承認又は可決

(2) 理事会の開催

【第1回理事会】

日時	令和6年5月24日(木) 12:50～13:10
場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 小研修室A
出席数	理事26名中26名出席（委任状8名含む）
議事	第1号議案 令和5年度事業報告 第2号議案 令和5年度歳入歳出決算報告及び監査報告 第3号議案 令和6年度事業計画（案） 第4号議案 令和6年度歳入歳出予算（案） 第5号議案 役員の選任（案）について 第6号議案 チャレンジいばらき県民運動県民活動推進員の選任（案）について
結果	いずれも原案承認又は可決

【第2回理事会】

日時	令和7年3月25日(火) 13:30～14:20
場所	茨城県三の丸庁舎 会議室A
出席数	理事26名中26名出席（委任状12名含む）、監事2名中1名出席
議事	報告第1号 令和6年度事業執行状況 第1号議案 令和6年度歳入歳出補正予算（案） 第2号議案 令和7年度事業計画（案） 第3号議案 令和7年度歳入歳出予算（案） 第4号議案 チャレンジいばらき県民運動県民活動推進員の選任（案）について
結果	いずれも原案承認又は可決

(3) グループリーダー・アドバイザー会議

日 時	令和6年2月14日(金) 13:30 ~ 15:00
場 所	茨城県三の丸庁舎 茨城県水戸生涯学習センター小会議室
出席数	アドバイザー7名中1名、グループリーダー・サブリーダー9名中6名計7名出席
内 容	令和7年度新規・拡充事業に係る検討及び意見交換

(4) 県民活動推進員の活動

ア 県民活動推進員会議（全体会議）の開催

日 時	令和6年4月24日(水) 13:30 ~ 14:30
場 所	茨城県三の丸庁舎 会議室A
出席数	21名中14名出席
内 容	・令和6年度業計画の説明 ・令和6年度のグループ構成及び正副リーダーの決定

イ 各グループの主な活動

【人財サポートグループ】

第1回	日 時	令和6年5月24日(金) 13:30 ~ 14:25
	場 所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館 コミュニティホール
	出席数	21名中7名出席
	内 容	チャレンジいばらき県民運動総会
第2回	日 時	令和6年7月17日(水) 13:30 ~ 15:00
	場 所	茨城県立歴史館 講堂
	出席数	21名中13名出席
	内 容	ネットワーカー等連絡協議会代表者会議
第3回	日 時	令和6年9月27日(金) 13:00 ~ 14:00
	場 所	茨城県三の丸庁舎 会議室B
	出席数	3名(審査委員)中3名
	内 容	いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」一次審査会
第4回	日 時	令和6年11月24日(日) 13:00 ~ 17:00
	場 所	ホテルレイクビュー水戸 飛天の間
	出席数	21名中10名出席
	内 容	いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」ファイナリストプレゼンテーション・表彰式
第5回	日 時	令和7年1月28日(火) 13:30 ~ 15:30
	場 所	ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
	出席数	21名中10名出席
	内 容	令和6年度ネットワーカー活動推進大会

【地域活動支援グループ】

第1回	期 日	令和6年11月1日(金) 7:40 ~ 8:10
	場 所	土浦駅
	出席数	13名中2名出席
	内 容	令和6年度「あいさつ・声かけ運動」強調月間街頭キャンペーン
第2回	期 日	令和6年11月6日(水) 7:40 ~ 8:10
	場 所	日立駅
	出席数	13名中2名出席
	内 容	令和6年度「あいさつ・声かけ運動」強調月間街頭キャンペーン

第3回	期 日	令和6年12月12日(木) 13:30 ~ 15:30
	場 所	水戸市植物公園 セミナーホール
	出席数	13名中9名出席
	内 容	令和6年度花いっぱい運動定着化促進事業認定証交付式
第4回	期 日	令和7年3月2日(日) 8:00 ~ 10:00
	場 所	稲敷市「あずま生涯学習センター」周辺及び新利根川沿い
	出席数	13名中1名出席
	内 容	霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業

【魅力発見・発信グループ】

第1回	日 時	令和6年5月8日(水) 10:00 ~ 11:00
	場 所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
	出席数	6名中5名出席
	内 容	「チャレいばレター VOL.17 (7月発行)」掲載内容の検討
第2回	日 時	令和6年5月23日(木) 10:00 ~ 12:00
	場 所	つながる図書館
	出席数	6名中1名出席
	内 容	「チャレいばレター VOL.17 (7月発行)」掲載団体の取材
第3回	日 時	令和6年7月3日(水) 13:30 ~ 15:00
	場 所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
	出席数	6名中6名出席
	内 容	・「チャレいばレター VOL.18 (11月発行)」掲載内容の検討 ・「ふるさと自慢」について検討
第4回	日 時	令和6年7月21日(日) 13:30 ~ 15:00
	場 所	東海村村松北区集会所
	出席数	6名中2名出席
	内 容	「チャレいばレター VOL.18 (11月発行)」掲載団体の取材
第5回	日 時	令和6年11月11日(月) 13:30 ~ 15:00
	場 所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
	出席数	6名中4名出席
	内 容	・「チャレいばレター VOL.19 (3月発行)」掲載内容の検討 ・令和7年度チャレいばレターの内容検討

【IT活用グループ】

第1回	日 時	令和6年7月17日(水) 16:00 ~ 16:30
	場 所	茨城県立歴史館
	出席数	6名中5名出席
	内 容	令和6年度活動内容の検討
第2回	日 時	令和6年9月18日(水) 16:00 ~ 16:30
	場 所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	6名中5名出席
	内 容	「LINE講座」に係る打合せ
第3回	日 時	令和6年11月28日(木) 14:00 ~ 16:00
	場 所	地域交流センターいわま「あたご」
	出席数	6名中4名出席
	内 容	「LINE講座」運営

第4回	日時	令和6年12月4日(水) 14:00～16:00
	場所	坂東市役所 多目的ホール
	出席数	6名中3名出席
	内容	「LINE講座」運営
第5回	日時	令和7年2月28日(金) 13:30～15:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 会議室C
	出席数	6名中5名出席
	内容	内部研修会「はじめての生成AI講座～地域活動で活用する基本と実践～」

2 チャレンジいばらき県民運動の展開

(1) 「幸せ人財育成サポート」に関する事項

ア 学生によるボランティア体験ルポ事業【新規】

ボランティアなどの社会活動を実践してみたいと考えている学生を対象として、希望する活動に参加できるように、茨城県内の団体を紹介するとともに、その経験を「ボランティア体験記」にまとめ、広報紙「チャレいばレター」、ホームページのほか、各種SNS（Facebook、X、Instagram、Note）で発信することにより、若者の社会活動への参加促進を図りました。

対象	大学、短期大学、専門学校のいずれかに在籍する学生
参加人数	13名
参加団体数	14団体 <ボランティア体験プログラム 28事業>
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・8月20日(火) 13:30～16:30 場所：交流サルーンいばらき 事前研修：ボランティア活動のマナー、体験記の書き方等 講師：認定特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ コーディネーター 伊東 輝実氏 ・8月～10月 体験先決定(マッチング)、ボランティア体験 ・10月～3月 体験記執筆、体験記公開 <体験記公開数 12本>

イ 私のボランティアtalk&matching事業

新たなボランティア活動者の参加を促進し、活動者同士のネットワークの拡充を図るために活動団体の取り組みを紹介・情報交換を行う事業を実施しました。

第1回	日時	令和6年9月10日(火) 18:30～20:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	30名 (内オンライン16名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ：ダイバーシティ ・登壇者：株式会社スタジオサカ 代表取締役 坂 大樹氏 株式会社UDワーク 代表取締役 前田 亮一氏 株式会社ライフサポート山野 代表取締役 山野 英治氏
第2回	日時	令和6年10月8日(火) 18:30～20:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	32名 (内オンライン13名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ：教育 ・登壇者：もりサポ塾 代表 川崎 文氏 一般社団法人 もあふる 代表理事 竹之内 大輝氏 まちなかプログラミングラボ 代表 西村 建郎氏

第3回	日時	令和6年12月10日(火) 18:30 ~ 20:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	36名 (内オンライン14名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ: 子ども ・登壇者: AGRIBATON PROJECT 代表 横田 祥氏 一般社団法人 まちのこ団 代表理事 増田 大和氏 土浦わかものまちなちプロジェクト 代表 酒井 慶太氏
第4回	日時	令和7年1月14日(火) 18:30 ~ 20:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	27名 (内オンライン9名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ: 居場所づくり ・登壇者: 特定非営利活動法人 ソワンアンドソワレ 理事長 中島 沙都美氏 KENPOKU PROJECT E所属 NIKD 代表 後藤 大樹氏 サドベリースクールつくば空 スタッフ 山元 みちよ氏
第1回~第4回共通		モデレーター: 株式会社しびつくばわー マネージャー 中井 遥氏

ウ 社会活動デビュー支援事業の実施

助け合いの精神に基づき、これから地域コミュニティに参画し、新たな活動にチャレンジしたい方々に対し、社会活動の「はじめの一步」を踏み出すための支援事業を実施しました。

①社会活動デビューセミナー／交流会

第1回	日時	令和6年8月31日(土) 13:00 ~ 14:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	53名 (内オンライン11名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ: 子どもや若者と地域をつなぐ ・登壇者: 一般社団法人 トリナス 代表理事、みんなの図書館さんかく 館長 土肥 潤也氏
第2回	日時	令和6年11月9日(土) 13:00 ~ 14:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	33名 (内オンライン2名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ: オープンな人間関係構築の極意 ・登壇者: 株式会社 tree 代表取締役 谷川 祐一氏
第3回	日時	令和6年11月9日(土) 14:45 ~ 16:15
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	33名 (内オンライン2名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ: 生き方の一部としての女性の働き方 ・登壇者: 有限会社モーハウス 代表取締役 光畑 由佳氏
第4回	日時	令和7年2月1日(土) 13:00 ~ 14:30
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき (ハイブリット開催)
	出席数	36名 (内オンライン6名)
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ: 地域企業として取り組む地域活性化 ・登壇者: 株式会社ヤマチク 代表取締役/CEO 山崎 彰悟氏

第1回～第4回共通		モデレーター：株式会社しびっくばわー 代表取締役社長 堀下 恭平氏
交流会 ①	日時	令和6年8月31日(土) 14:45～16:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき
	出席数	25名
	内容	参加者同士の意見交換会
交流会 ②	日時	令和7年2月1日(土) 14:45～16:00
	場所	茨城県三の丸庁舎 交流サロニーいばらき
	出席数	32名
	内容	参加者同士の意見交換会

②いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」

地域の困りごとの解決など社会の新しい力になってみたいと考えている方々に対し、社会貢献のための独自性の高い活動プランのプレゼン機会を提供し、優秀なプランを表彰することにより、社会活動に向けてのチャレンジ精神を醸成するとともに、非営利の社会貢献活動を促進する目的で実施しました。

【応募資格】

- ・県内に住所又は活動の拠点を有している個人又は法人など（学生、社会人、一般社団法人、NPO法人など）

【応募状況】

- ・県内各地に募集チラシ・ポスターを配布したほか、水戸駅構内にポスターを掲示、ホームページ及びSNSを通じて広報を実施しました。令和6年6月31日から7月31日にかけて募集したところ、24の活動プランの応募がありました。

<参考：分野別内訳>

	福祉	青少年育成	地域づくり	コミュニティづくり	SDGs	合計
応募数	5	2	10	5	2	24

【一次審査（書類審査）】

- ・令和6年9月27日に一次審査会を開催し、7つの活動プランを選出しました。

【最終審査（プレゼンテーション）・概要】

・令和6年11月24日に開催した1次審査通過者によるプレゼンテーション審査において、厳正な審査の結果、茨城県知事賞以下受賞者を決定し、表彰式を行いました。

日時	令和6年11月24日(日) 13:00～17:00
会場	ホテルレイクビュー水戸 飛天の間
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・一次審査通過者によるプレゼンテーション ・審査員による質疑応答 ・表彰式（茨城県知事賞、チャレンジいばらき県民運動理事長賞、奨励賞、会員企業特別賞）
参加者	88名（内オンライン観覧20名）

【審査結果（各賞）】

賞 名	団体名等	活動プラン名
茨城県知事賞	特定非営利活動法人 ただいま 代表理事 増田 直 増田 真紀子	～令和版「駆け込み寺」を 目指して～ 地域全体で子どもを見守り、 子育てを支える居場所の運 営活動
チャレンジいばらき 県民運動理事長賞	特定非営利活動法人 ユアフィールドつくば 伊藤 文弥	ごきげんテーブルのお弁当 販売
奨励賞	任意団体 みんなの制服リ ユース UNICLE (ユニクル) 会長 亘 友美	みんなの制服リユース UNICLE
奨励賞	社会福祉法人 紬会 理事長 小野里 勝一	普通に暮らす幸せを。多世 代が集い支え合う居場所
会員企業特別賞 (日東電気株式会社賞)	茨城大学 松井労働法ゼ ミとチーム・フランポネ 茨城大学人文社会科学部 講師 松井 良和	笑いを通じて実践する多 文化共生と地域創生
会員企業特別賞（茨城ト ヨペット株式会社賞）	特定非営利活動法人 クラブ・ドラゴンズ 理事長 富山 江利子	スポーツアドベンチャー 多種目のスポーツ体験を 通して子どもの運動不足 を解消・運動への苦手意識 を克服するスポーツ教室
会員企業特別賞（水戸ヤ クルト販売株式会社賞）	ニエケ ひとみ	スリランカ（母語&英語） 補習教室

③いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」受賞者による活動発表会

日 時	令和7年1月28日（火）13:30～15:30
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
内 容	令和6年度ネットワーク活動推進大会において活動発表 発表者：〔茨城県知事賞〕 特定非営利活動法人 ただいま 増田 真紀子氏 〔奨励賞〕 社会福祉法人 紬会 染野 ユミ氏
参加者	236名

④チャレンジいばらき県民運動デビュー支援サポーター

地域の困りごとの解決などこれから社会の新しい力になってみたいと考えている方々などに対して、専門的な知見を活かした相談対応及び助言を通じて、社会貢献活動への支援を行うため、以下の4名をチャレンジいばらき県民運動デビュー支援サポーターとして委嘱しています。

（敬称略、五十音順）

氏 名	所 属 等
大野 覚	特定非営利活動法人茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長
堀下 恭平	株式会社しびつくばわー 代表取締役社長
前田 亮一	株式会社UDワーク 代表取締役
松橋 裕子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ 代表理事

⑤いばらきチャレンジクラブ「SASAEAI」

社会的な活動を始めたい方等への活動支援、活動場所の提供及び社会的活動実践者のネットワーク拡大等の支援を目的として、会員登録制（無料）のクラブを設置しています。クラブ会員には、以下の情報をメールマガジンで提供しています。

※登録者数：48 会員

- ・セミナーや相談会等の開催情報
- ・イベント情報
- ・先輩活動家との交流会開催情報
- ・社会貢献活動に関する各種助成金情報
- ・各種ボランティア募集情報 など

(2)「地域の幸せカアップ」に関する事項

ア チャレいば助け合い隊応援事業の実施

行政だけでは十分に対応出来ない課題が増えてきていることから、一人ひとりが地域の担い手として、課題を解決していけるようなコミュニティづくりを推進するため、申請のあったネットワーカー等連絡協議会等5団体に対し、助成を行いました。

【補助対象者】 ネットワーカー等連絡協議会、複数の地域活動員から編成されるグループ、ネットワーカー等連絡協議会が推薦するボランティア団体等、いばらきチャレンジクラブの会員である個人が編成するグループ又は団体等

【補助金額】 20万円以内

【対象経費】 事業実施のための経費

【実績】

団体名	助成対象事業名
利根町ネットワーカー協議会	環境美化保全及び障害者自立支援
古徳沼の自然を守る会	古徳沼・里山の環境保全活動と古徳沼の広報活動
もりサポ塾	事情があり塾に通えない市内中学生への学習サポート塾事業
特定非営利活動法人 つながりつながる図書館	学校運営協議会活性化事業
空き地フィールドーズ	竹林整備事業

イ 令和6年度花いっぱい運動定着化促進事業の実施

(公益財団法人げんでんふれあい茨城財団共催事業)

花づくりを通じた地域コミュニティの再生・活性化を図るとともに、花いっぱい運動がさらに定着し、発展していくきっかけとなることを目的に実施しました。

【応募状況】

- ・市町村を通じて募集要項を広く配布したほか、ホームページ等での広報を実施し、令和6年6月10日から9月30日にかけて募集を行ったところ、21の団体・学校から応募がありました。

【審査】

- ・令和6年10月22日に「花いっぱい運動定着化促進事業審査委員会」（委員5名。委員長：学識経験者・櫻井 茂幸氏）を開催し、21の団体・学校を認定団体として選考しました。
- ・認定団体に対し、花壇づくりに必要な経費を助成することにより、花いっぱい運動の拡大と花壇づくりを通しての地域コミュニティ活性化のきっかけづくりを進めたほか、活動報告を3年間継続して提出していただくことにより、花いっぱい運動の定着化につなげました。

【認定証交付式】

日時	令和6年12月12日(木) 13:30～15:30
会場	水戸市植物公園 セミナーホール
内容	令和6年度花いっぱい運動定着化促進事業認定証交付、講演
参加者	49名

【参考：地区別内訳】

	県央	県北	鹿行	県南	県西	合計
応募数	5	2	2	8	4	21
認定数	5	2	2	8	4	21

ウ 企業や大学との連携・協働

大学生主体のボランティア団体による地域での活動事例を紹介し、地域と大学生との今後の連携・協働の可能性について考える機会を提供しました。

日時	令和6年7月17日(水) 13:30～15:00
会場	茨城県立歴史館 講堂
内容	「令和6年度ネットワーク等連絡協議会代表者会議」において、TRICOLOR（常磐大学・常磐短期大学ボランティア団体）の活動を紹介
参加者	84名

(3) 「幸せ発信力アップ」に関する事項

地域で活躍する人、伝統文化、豊かな自然など本県の素晴らしい資源を発掘し、ふるさと茨城をより一層自慢できるよう、魅力度アップに向け広報活動に努めました。

ア 広報紙「チャレいばレター」の発行

チャレンジいばらき県民運動の活動や地域で取り組まれている様々な活動を紹介する広報紙を3回発行し、県民運動の広報活動に努めました。

【「チャレいばレター」の発行】

	発行月	主な掲載内容
vol.17	7月	特集：地域活動団体の居場所づくり紹介 事業紹介：総会、県民活動推進員会議、ネットワーク活動推進大会 活動紹介：団体会員、地域活動員（ネットワーク）の地域活動 等
vol.18	11月	特集：シニア世代の地域活動紹介 事業紹介：ネットワーク等連絡協議会代表者会議、社会活動デビューセミナー、私のボランティアtalk & matching 活動紹介：団体会員、地域活動団体の地域活動 等
vol.19	3月	特集：いばらきチャレンジワード「支え合い2024」 事業紹介：学生によるボランティア体験ルポ事業、社会活動デビューセミナー、寺子屋サルーン（講座） 等

イ インターネットによる各種情報の配信

各種ツールを活用し、チャレンジいばらき県民運動や交流サルーンいばらきが開催する講座・イベント情報、ネットワーク等連絡協議会の活動情報のほか、地域活動団体向けの各種助成金など関連情報を配信し、周知・広報に努めました。

- ・ホームページアクセス数：90,940件

ウ ふるさと自慢の情報収集

県内各地域において、あまり知られていない、地元ならではの魅力ある地域情報をホームページで発信し、紹介するために、県民活動推進員及び各ネットワーク等連絡協議会に対し情報提供を呼びかけた結果、6市町9件のふるさと自慢の投稿があり、

チャレンジいばらき県民運動のホームページで発信することで、県民の地域への愛着度を深め、本県の魅力向上・地域の活性化を図りました。

(4) 「ICTを活用した県民運動の推進」に関する事項

ア 「LINE講座」の開催

地域活動団体や市民活動に関わる方を対象に、LINEグループの効果的な運用方法や、情報発信の工夫について学ぶ「LINE講座」を開催し、ICT活用能力の向上による地域活動の活性化を図りました。

期 日	令和6年11月28日(木) 14:00~16:00	令和6年12月4日(水) 14:00~16:00
会 場	地域交流センターいわま「あたご」	坂東市役所 多目的ホール
参加者	28名	16名
運 営 協 力	チャレンジかさまネットワーカー 連絡協議会	坂東市ネットワーカー連絡協議会

イ 内部研修会「生成AI講座」の開催

地域活動の支援力向上を目的として、生成AIの基礎や情報発信での活用方法について学ぶ研修会を開催しました。

日 時	令和7年2月28日(金) 13:30 ~ 15:30
会 場	茨城県三の丸庁舎 会議室C
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・テーマ：はじめての生成AI講座 ～地域活動で活用する基本と実践～ ・講師：特定非営利活動法人 教員支援ネットワークT-KNIT 理事 チャレンジいばらき県民運動IT活用グループ リーダー 井川 健一氏
参加者	県民活動推進員、地域活動員（ネットワーカー）等12名

ウ メールマガジンの配信

チャレンジいばらき県民運動からのお知らせや地域活動情報をメールマガジンで随時発信することにより、社会活動への参加を促しました。

登録者数	475件
配信頻度	月1回
掲載内容	<ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジいばらき県民運動、交流サロoonいばらきからのお知らせ ・地域活動員（ネットワーカー）へのお知らせ ・主催講座、イベント情報 ・地域活動情報 ＜他団体提供情報＞ <ul style="list-style-type: none"> ①助成金情報 ②各種募集情報 ③講座・イベント情報 ④寄付・募金情報 等 ＜取り組み・活動紹介＞ <ul style="list-style-type: none"> ①会員企業・団体の取り組み ②地域活動員（ネットワーカー）の活動 等

(5) 県内地域における県民運動の推進

ア NPO等の活動支援

NPO等の活動支援、団体・企業・行政とNPOとの連携・協働を推進しました。

①交流サルーンいばらきの管理・運営

NPOやボランティア団体などの社会貢献活動を支援するため、講座の開催、会議室の無料開放、印刷機器の低料金での使用など、利用環境を整備し、広く利用促進を図りました。

【交流サルーンいばらきの利用状況】

開設日	平成11年11月11日	
令和6年度利用状況	開館日数	291日
	利用者数	6,249人（1日平均21.5人）
※開設からの累計利用者数 234,506人／開館日数 7,079日／1日平均 33.1人		

②講座の開催

NPOや地域活動団体が、主体的に学習し交流するための小規模な学び合いの場となる「寺子屋サルーン」を3回開催しました。

第1回	日時	令和6年10月6日(日) 13:30～15:30
	会場	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
	内容	・テーマ:超高齢化社会体験ゲーム「コミュニティコーピング」 ～みんなで協力して社会的孤立を解消しよう!～ ・講師: For Everyone Study 代表 植竹 智央氏
	参加者	10名
第2回	日時	令和6年12月1日(日) 13:30～15:30
	会場	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
	内容	・テーマ: SNS時代の情報力 ～正しく見極め、賢く発信する～ ・講師: 認定特定非営利活動法人 セカンドリーグ茨城 副理事長 奈良間 英樹氏
	参加者	6名
第3回	日時	令和7年1月18日(土) 14:00～16:00
	会場	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
	内容	・テーマ: 地域とつながる広報講座 ～PR手法の使い分けで広がる活動の輪～ ・講師: 合同会社イナヅマ 共同代表 新妻 幹生氏
	参加者	18名

③市民活動団体の情報提供

市民活動団体同士のマッチング、ボランティア活動希望者とボランティア募集团体のマッチングを図るため、市民活動団体検索データベースをチャレンジいばらき県民運動ホームページに開設し、情報提供を行いました。

・登録団体数: 329団体

④交流サルーンいばらきのPR

交流サルーンいばらきの利用促進を図るため、リーフレットを活用した周知に努めました。

⑤NPO等連携協働促進事業

皆が共に助け合い、支え合う共助社会づくりを推進するため、説明会等を開催しました。

【NPO法人設立説明会】

期 日	令和6年9月5日(木)・令和7年1月22日(水)
会 場	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき (9月) 龍ヶ崎市市民活動センター (1月) (いずれもハイブリット開催)
参加者	45名 (内オンライン30名)
内 容	・NPO法人制度の概要、設立申請手続 等 ・講 師：特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長 大野 覚氏

【NPO組織基盤強化セミナー】

期 日	令和7年2月21日(金) 14:00～16:30
会 場	県南生涯学習センター 小講座室1 (ハイブリット開催)
参加者	17名 (内オンライン11名)
内 容	・テーマ：〇×クイズで学ぶ法人実務 ・講 師：特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長 大野 覚氏

⑥地域活動団体定期相談会事業

県内において地域活動に取り組もうとする、若しくは取り組んでいる者が主体的かつ円滑に事業を進めていくことができるよう、毎月第3木曜日に定期相談会を開催しました。

【チャレいば地域活動団体等相談会】

期 日	令和6年4月18日(木)、5月16日(木)、6月20日(木)、7月18日(木)、 8月8日(第2木)、9月19日(木)、10月17日(木)、11月21日(木)、 12月19日(木)、令和7年1月16日(木)、2月20日(木)、3月19日(水)
会 場	茨城県三の丸庁舎 交流サルーンいばらき
相談実績	21件 (内オンライン相談7件)
相 談 員	特定非営利活動法人 茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事・事務局長 大野 覚氏 コーディネーター 伊東 輝実氏 コーディネーター 尾崎 知弥氏

イ 地域活動員（ネットワーカー）による県民運動の推進

域活動員及び市町村との連携を密にし、県民運動の地域への浸透を推進しました。

①ネットワーカー等連絡協議会代表者会議の開催

ネットワーカー等連絡協議会とチャレンジいばらき県民運動との連携強化を図る目的で開催しました。

期 日	令和6年7月17日(水) 13:30～15:00
会 場	茨城県立歴史館 講堂
内 容	・令和6年度チャレンジいばらき県民運動の事業内容等説明 ・TRICOLOR (常磐大学・常磐短期大学ボランティア団体) の 活動紹介 ・グループ別情報交換及び意見交換 等
参加者	84名

② ネットワーカー活動推進大会の開催

県内各地において地域活動を実践し、県民運動の普及に努めている地域活動員「ネットワーカー」が、大会を通じて研鑽と交流を深めることにより、今後の地域活動の活性化につなげるために開催しました。

期 日	令和7年1月28日(火) 13:30～15:30
会 場	ザ・ヒロサワ・シティ会館 小ホール
内 容	<p>○新規委嘱地域活動員（ネットワーカー）への委嘱状交付 <参考></p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度新規委嘱地域活動員：28名 ・地域活動員総数：608名 <p>○活動発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャレンジみとネットワーク <p>○いばらきチャレンジアワード「支え合い2024」受賞者活動発表【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・〔茨城県知事賞〕 特定非営利活動法人 ただいま 増田 真紀子氏 ・〔奨励賞〕 社会福祉法人 絢会 染野 ユミ氏 <p>○アトラクション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落語
参加者	233名

③ 市町村ネットワーカー等連絡協議会への助成

県内各地において地域活動を実践し、県民運動の普及に努めているネットワーカーの活動を支援するため、市町村ネットワーカー等連絡協議会に対し助成を行いました。

ウ 団体等との連携の促進

各種団体や企業、行政との連携を強化し、チャレンジいばらき県民運動の一層の推進に努めました。

① 地域コミュニティ活動の推進

あいさつ・声かけ運動などによりコミュニケーションの輪を広げ、地域コミュニティの活性化や地域コミュニティのネットワークの強化を図りました。

【あいさつ・声かけ運動】

家庭、学校、地域で、大人と子ども・大人同士・子ども同士のコミュニケーションの輪を広げ、地域住民の連帯感の醸成を図るため、公益社団法人茨城県青少年育成協会を中心に連携して、全県的な運動を展開しています。

11月に県内各地において「あいさつ・声かけ運動街頭啓発」を実施しました。

期 日	場 所	期 日	場 所
11/ 1 (金)	十王駅、土浦駅、荒川沖駅、 神立駅	11/ 3 (日)	ケーズデンキスタジアム水戸
11/ 5 (火)	新鉾田駅	11/ 6 (水)	日立駅、常陸多賀駅
11/ 7 (木)	大みか駅、小木津駅	11/ 8 (金)	下館駅
11/30 (土)	アダストリアみとアリーナ		

② 水質浄化運動の推進

プラスチックごみによる海洋汚染問題が大きくクローズアップされており、清掃活動による水質浄化促進のほか、清掃活動終了後にオリジナルのエコバッグを配付するなど、マイバッグ運動を推進しました。

【令和6年度ひぬま流域クリーン作戦】

期 日	令和7年1月25日(土) ※雨天により中止
場 所	涸沼自然公園(茨城町)周辺の涸沼湖畔
主 催	クリーンアップひぬまネットワーク、チャレンジいばらき県民運動
参加主体	ネットワーク会員(流域住民・企業)、各ボランティア団体、地域活動員(ネットワーク)、一般県民
内 容	涸沼自然公園を起点に東西3コースに分かれ、湖畔のゴミ拾い作業を行う。
参加者	—

【第103回霞ヶ浦・北浦地域清掃大作戦拠点地区事業】

期 日	令和7年3月2日(日)
場 所	稲敷市「あずま生涯学習センター」周辺及び新利根川沿い
主 催	霞ヶ浦問題協議会、チャレンジいばらき県民運動、(公財)茨城県開発公社、稲敷市
内 容	稲敷市「あずま生涯学習センター」周辺及び新利根川沿いの清掃活動
参加者	231名

③他団体への後援

他の団体が行う活動で、県民運動の趣旨に合致し、県民運動の推進に寄与するものについて、後援を行いました。

【後援名義使用承認件数】

分 野	団体数	分 野	団体数
青少年育成関連	2	環境関連	3
福祉関連	4	スポーツ関連	1
合 計			10

エ 生活学校との連携・協働

地球温暖化や廃棄物問題など年々深刻化する地球規模での環境問題を解決するため、茨城県生活学校連絡会などと連携し、県民一人ひとりが“もったいない”の気持ちを持ち、家庭や地域、学校、職場など様々な場において、省エネルギー・省資源・4Rなどの環境保全のための実践活動に取り組む「エコライフ運動」を推進しました。

①食を通じたエコライフ運動の実施

県民一人ひとりが身近な食を通して、環境に対する理解を深め、家庭や地域など様々な場面において環境に配慮したライフスタイルの普及・推進に努めました。

【食を通じたエコライフについて学ぶ勉強会】

第1回	日 時	令和6年5月16日(木)
	会 場	茨城県立歴史館 講堂
	内 容	○講 演 テーマ：フードロスから考える食と身体の関係 講 師：クッキングスクールネモト 根本 悦子氏
	参加者	98名
第2回	日 時	令和6年10月25日(金)
	会 場	ひたちなか市市毛コミュニティセンター
	内 容	○食品ロス料理講習 講 師：クッキングスクールネモト 根本 悦子氏
	参加者	25名

第3回	期 日	令和6年10月16日・11月22日・26日・12月2日・10日・11日・24日
	会 場	延方公民館外5会場
	内 容	○エコクッキング教室 ・食べ切り・使い切り料理（廃棄食材を少なくするためのアイデア料理）の推進について ・調理実習
	参加者	116名

②茨城県生活学校連絡会講演会・活動発表への支援

日 時	令和7年2月6日(木) 10:00～14:30
会 場	茨城県庁講堂
内 容	○講 演 テーマ：フードドライブの取り組み ～食と人の命をつなぐ～ 講 師：特定非営利活動法人フードバンク茨城 理事長 大野 覚氏 ○活動発表 ・ブルーベリー生産の取り組み（小川くらしの会） ・手作り味噌の取り組み（美野里生活学校） ・三世代交流と子ども食堂の取り組み（延方生活学校） ・アンケート（県民の食品ロスに関する意識等）結果 ・着物リメイクの取り組み
参加者	136名

③4R実践活動の推進

茨城県生活学校連絡会と連携し、イベント等を通じてエコライフ登録団体等に対して4R実践活動を推進しました。

- ・県庁（2階県民ホール）、土浦市環境展でのパネル展示
- ・古布、牛乳パック等を使った小物作り教室（交流サルーン）の開催
- ・地産地消フードマイレージ、エコクッキングの推進普及活動

4 R	Reduce（リデュース）	ゴミを減らす
	Reuse（リユース）	繰り返し使う
	Recycle（リサイクル）	資源として再利用する
	Refuse（リヒューズ）	いらぬものは断る

別表1

市町村別地域活動員（ネットワーク）委嘱者数

令和7年3月31日現在

市町村名	R6.3.31 現在	R7.3.31 現在	増減	市町村名	R6.3.31 現在	R7.3.31 現在	増減	
水戸市	16	17	1	筑西市	59	54	-5	
日立市	11	9	-2	坂東市	18	19	1	
土浦市	12	13	1	稲敷市	1	1	0	
古河市	8	6	-2	かすみがうら市	2	1	-1	
石岡市	3	2	-1	桜川市	6	4	-2	
結城市	13	10	-3	神栖市	32	30	-2	
龍ヶ崎市	1	1	0	行方市	32	31	-1	
下妻市	20	19	-1	鉾田市	1	1	0	
常総市	32	32	0	つくばみらい市	0	0	0	
常陸太田市	6	4	-2	小美玉市	18	16	-2	
高萩市	7	5	-2	東茨城郡	茨城町	13	13	0
北茨城市	13	12	-1		大洗町	20	23	3
笠間市	47	44	-3		城里町	6	3	-3
取手市	2	2	0	那珂郡	東海村	5	5	0
牛久市	14	14	0	久慈郡	大子町	9	9	0
つくば市	21	21	0	稲敷郡	美浦村	19	16	-3
ひたちなか市	20	1	-19		阿見町	38	37	-1
鹿嶋市	12	11	-1		河内町	1	0	-1
潮来市	23	19	-4	結城郡	八千代町	7	7	0
守谷市	27	26	-1	猿島郡	五霞町	3	3	0
常陸大宮市	18	17	-1		境町	10	8	-2
那珂市	10	10	0	北相馬郡	利根町	36	32	-4
				合計	672	608	-64	

内訳 新規委嘱等 28
解嘱 92

別表2

ネットワーク等連絡協議会設立状況

令和7年3月31日現在

No.	市町村名	協議会名称	会員数	設立年月日
1	水戸市	チャレンジみとネットワーク	10	令和6年4月12日
2	日立市	大好きひたちネットワーク	8	平成17年5月21日
3	土浦市	土浦市ネットワーク等連絡協議会	13	平成12年3月29日
4	古河市	古河市ネットワーク等連絡協議会	1	平成19年9月23日
5	石岡市	石岡市ネットワーク活動連絡協議会	2	平成14年6月19日
6	結城市	結城市ネットワーク等連絡協議会	10	平成14年1月30日
7	龍ヶ崎市	ネットワークドラゴンズ	0	平成15年11月13日
8	下妻市	下妻市ネットワーク等連絡協議会	19	平成18年4月12日
9	常総市	ネットワーク常総	32	平成21年5月10日
10	高萩市	高萩ネットワーク連絡協議会	5	平成30年5月18日
11	北茨城市	大好き北茨城ネットワーク協議会	12	平成14年11月7日
12	笠間市	チャレンジかさまネットワーク連絡協議会	44	平成18年5月15日
13	牛久市	牛久市ネットワーク連絡協議会	14	平成10年10月9日
14	つくば市	つくば市ネットワークの会	21	平成14年3月25日
15	鹿嶋市	ネットワークかしま	11	平成12年1月17日
16	潮来市	潮来市ネットワーク連絡協議会	19	平成15年10月2日
17	守谷市	守谷市ネットワーク連絡協議会	26	平成15年11月15日
18	常陸大宮市	常陸大宮市ネットワーク協議会	17	平成19年8月10日
19	那珂市	那珂市ネットワーク連絡協議会	10	平成17年5月17日
20	筑西市	筑西市ネットワーク協議会	54	平成18年5月18日
21	坂東市	坂東市ネットワーク連絡協議会	19	平成17年6月3日
22	稲敷市	新利根町ネットワーク等連絡協議会	0	平成10年9月24日
23	かすみがうら市	霞ヶ浦地区ネットワーク等連絡協議会	0	平成10年10月21日
24	桜川市	桜川市ネットワーク協議会	4	平成19年6月16日
25	神栖市	ネットワークかみす	30	平成19年11月29日
26	行方市	なめがたネットワーク連絡協議会	31	平成27年11月19日
27	鉾田市	鉾田市ネットワーク等連絡協議会	0	平成10年10月9日

No.	市町村名	協議会名称	会員数	設立年月日
28	小美玉市	小美玉ネット	16	平成18年11月13日
29	茨城町	茨城町ネットワーカー等連絡協議会	13	平成15年11月22日
30	大洗町	大洗町ネットワーカー等連絡協議会	23	平成27年11月20日
31	城里町	チャレンジしろさと	3	平成28年10月28日
32	東海村	東海村ネットワーカー協議会	5	平成16年3月22日
33	大子町	大子町ネットワーカー協議会	9	平成20年4月24日
34	美浦村	大好き美浦村ネットワーカー協議会	16	平成20年4月5日
35	阿見町	阿見町ネットワーカー協議会	37	平成20年7月22日
36	八千代町	八千代町ネットワーカー等連絡協議会	7	平成14年9月20日
37	五霞町	五霞町ネットワーカー連絡協議会	3	平成10年10月19日
38	境町	境町ネットワーカー等連絡協議会	8	平成10年3月4日
39	利根町	利根町ネットワーカー協議会	32	平成11年10月26日

別表3

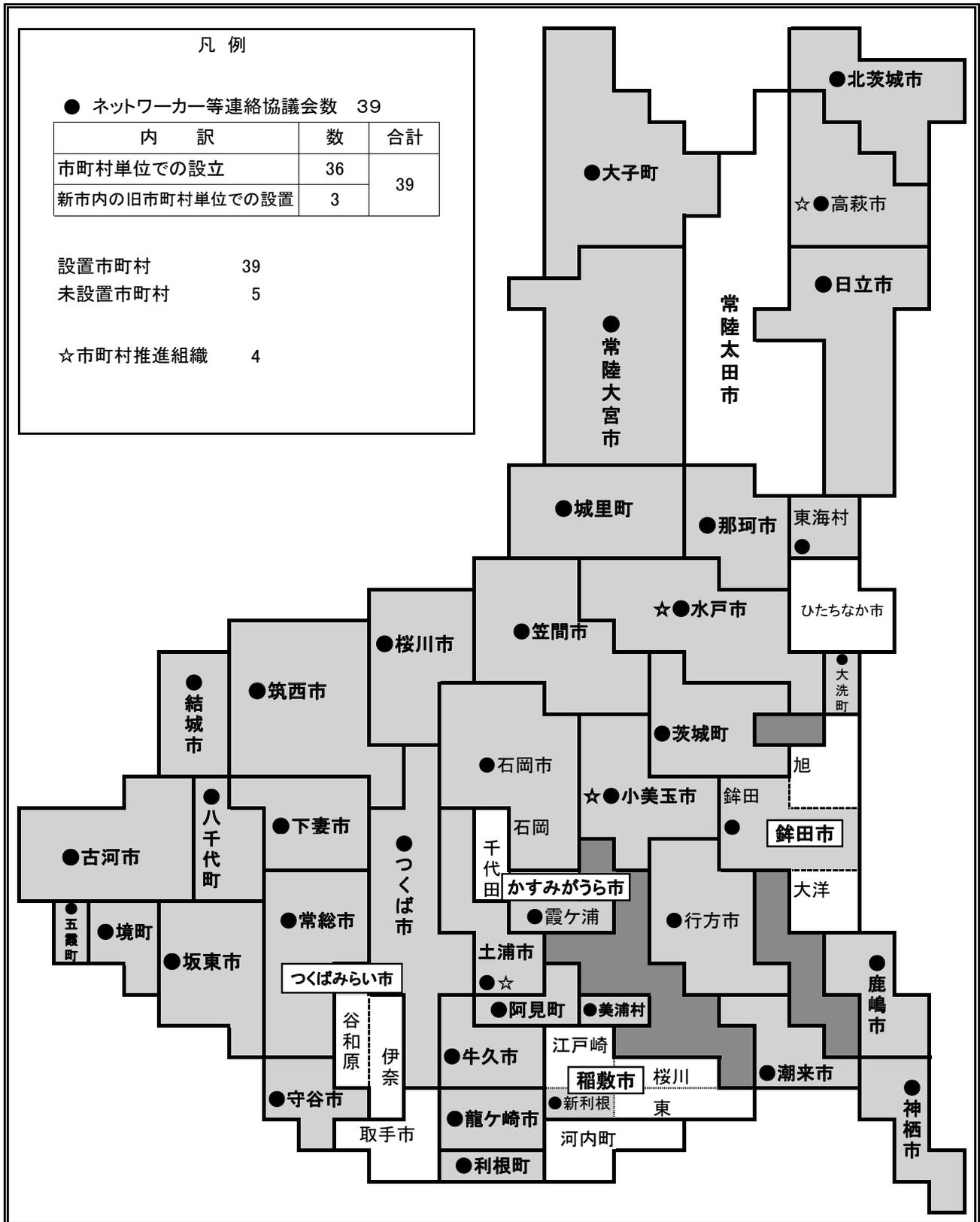
市町村県民運動推進組織設立状況

令和7年3月31日現在

No.	市町村名	協議会名称	登録年度
1	水戸市	水戸市住みよいまちづくり推進協議会	平成8年度
2	土浦市	土浦市まちづくり市民会議	平成14年度
3	高萩市	高萩市市民憲章推進協議会	平成15年度
4	小美玉市	小美玉市まちづくり組織連絡会	平成12年度

ネットワーク等連絡協議会及び市町村推進組織設立状況

令和7年3月31日現在



別表4

令和6年度交流サロンのいばらき利用状況一覧

	開館 実日数	来訪・利用者		内 訳					
				会 議 室		印刷機		パソコン 利用者数	インターネット アクセス件数
		総人員	1日平均	利 用 団体数	利用者数	利 用 団体数	印刷 枚数		
4月	24	710	29.6	31	223	55	64,996	20	8,105
5月	23	589	25.6	26	191	52	51,225	10	7,323
6月	26	557	21.4	35	234	45	62,891	14	8,909
7月	25	488	19.5	23	190	32	35,118	10	9,114
8月	27	429	15.9	18	149	18	18,985	9	7,831
9月	24	571	23.8	29	211	36	38,650	21	6,953
10月	22	460	20.9	21	162	35	26,699	10	6,864
11月	23	418	18.2	21	152	31	24,885	11	7,936
12月	25	463	18.5	21	181	21	14,328	15	6,629
1月	24	496	20.7	27	219	26	16,894	7	7,362
2月	22	465	21.1	26	196	21	23,045	4	6,548
3月	26	603	23.2	39	279	34	20,612	12	7,366
合 計	291	6,249	21.5	317	2,387	406	398,328	143	90,940
累計 (H11.11.11~)	7,079	234,506	33.1	8,554	77,517	17,409	19,593,228	4,644	1,106,160

別表5

令和6年度チャレンジいばらき県民運動 後援事業一覧

番号	後援事業名	実施日	団体名
1	令和6年度霞ヶ浦水質浄化ポスターコンクール	9月30日	茨城県霞ヶ浦環境科学センター
2	第29回茨城県健康福祉祭いばらきねんりんスポーツ大会	10月29日	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
3	ナイスハートふれあいフェスティバル2023	12月7日～12月11日	茨城県福祉部 障害福祉課
4	第73回茨城県社会福祉大会	10月26日	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会
5	第21回常陸国YOSAKOI祭り（第21回YOSAKOI茨城大会）	5月19日	常陸国YOSAKOI祭り本部委員会
6	令和6年度青少年健全育成茨城県推進大会	2月28日	公益社団法人茨城県青少年育成協会
7	第31回羽鳥クイズウォークラリー	2月17日	青少年を育てる小美玉市民の会
8	茨城県生活学校連絡会 研究集会	2月9日	茨城県生活学校連絡会
9	地域でおかえり食堂	2月16日	特定非営利活動法人ソワンアンドソワレ
10	千波湖フォーラム	4月5日	水戸市環境保全会議

令和6年度 歳入歳出決算

(提案理由)

以下のとおり、令和6年度の歳入歳出決算を報告し、議決承認を求めるものであります。

1 歳入の部

(単位：円)

項 目	当初予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
1 会 費	2,400,000	2,274,000	△ 126,000	団体会員会費 (2,210,000 円) 個人会員会費 (64,000 円)
2 補助金	29,963,000	29,963,000	0	チャレンジいばらき県民運動補助 (29,963,000 円)
(1) 茨城県	29,963,000	29,963,000	0	
3 委託金	6,433,000	6,433,000	0	
(1) 茨城県	6,433,000	6,433,000	0	交流サルーンいばらき管理運営 (6,233,000円) 食を通じたエコライフ運動推進事業 (200,000円)
4 共催金	1,400,000	1,400,000	0	
(1) げんでんふれあい茨城財団	1,400,000	1,400,000	0	花いっぱい運動定着化促進事業
5 諸収入	600,000	696,513	96,513	交流サルーンの印刷機器等の利用収入、 利子等
6 繰越金	4,597,000	4,597,168	168	
計	45,393,000	45,363,681	△ 29,319	

2 歳出の部

(単位：円)

項 目	当初予算額 (A)	決算額 (B)	増減額 (B-A)	備 考
1 県民活動事業費	15,965,000	14,650,897	△ 1,314,103	
(1) 幸せ人財育成サポート事業費	8,965,000	8,676,105	△ 288,895	社会活動デビュー支援事業 私のボランティア「トーク＆マッチング」事業
(2) 地域の幸せ力アップ事業費	2,750,000	2,341,922	△ 408,078	チャレいば助け合い隊応援事業 花いっぱい運動定着化促進事業
(3) 幸せ発信力アップ事業費	3,000,000	2,468,104	△ 531,896	いばらき幸せ発信事業（広報紙ほか） 一人ひと自慢ひと幸せ発信事業 県民運動PRのための啓発品
(4) ICT活用推進事業費	1,250,000	1,164,766	△ 85,234	IT活用検討会 ホームページ管理運営
2 地域活動支援事業費	1,500,000	1,167,649	△ 332,351	若い世代とつくる新たな地域づくり 地域活動サポート事業
3 NPO等連携協働事業費	8,100,000	7,676,157	△ 423,843	NPO等連携協働促進事業 団体連携事業 交流サークル管理運営
4 運営費	18,828,000	17,385,264	△ 1,442,736	
(1) 人件費	15,300,000	15,285,891	△ 14,109	事務局4人分
(2) 会議費等	400,000	122,127	△ 277,873	役員、アドバイザー、推進員の旅費等
(3) 管理費	3,128,000	1,977,246	△ 1,150,754	賃借料、電話代、郵送料等
5 予備費	1,000,000	0	△ 1,000,000	
計	45,393,000	40,879,967	△ 4,513,033	

歳入決算額 45,363,681 円 - 歳出決算額 40,879,967 円 = 4,483,714 円
 差引残高 4,483,714 円は、令和 7 年度に繰り越します。

監 査 報 告 書

令和6年度におけるチャレンジいばらき県民運動の帳簿、証拠書類及び決算書について監査を行った結果、その内容が適正であったことを認めます。

令和 7 年 5 月 3 日

監事 大内 富夫 

監事 須能 浩信 

令和7年度事業計画（案）

【運営方針】

人口減少や高齢化の急激な進行により、地域における共助機能は低下し、高齢者などの孤立や介護、日常の困りごとへの対応などが大きな課題になっています。

また、物価の高騰により、生活困窮世帯が増加し、食の提供や学習支援等の必要性が高まっているほか、気候変動による災害の脅威も増しております。

さらに、福祉や環境保全、青少年の育成、ICTを活用した安全安心な生活の確保など様々な分野で支え合いが必要になっています。

このような課題に対応していくためには、多様なアイデアが生まれ、地域の問題に果敢に挑戦できる環境づくりを進めるとともに、共助社会づくりのための人財育成を積極的に進め、より多くの方々が社会活動に参加できる取組みを推進する必要があります。

このため、令和7年度においては、引き続き、社会的課題の解決を目的とするプランを提案する「いばらきチャレンジワード」や、これから社会の新しい力になってみたいと考えている方を支援する「社会活動デビューセミナー」などを実施してまいりますほか、新たに多くの方々が気軽に参加できる交流会を開催し、様々な社会活動を行う団体が共創・連携できるような取組みを一層推進してまいります。

加えて、昨年度から実施しております「学生によるボランティア体験ルポ事業」については、参加者、協力団体から好評をいただいております。令和7年度は学生に加え高校生も対象とすることにより事業を拡大してまいります。

また、SNSや広報紙などを活用し、地域活動員や生活学校、NPO、ボランティア、当団体の会員の皆様などの活動状況を紹介することにより、地域づくりや社会活動への参加を促すとともに、各種助成金情報やボランティアの募集情報等を幅広く収集し、ホームページ、メールマガジン等で提供するなど、情報発信機能の充実を図りながら、複雑・多様化する社会情勢に対応し、地域社会活動を促進するプラットフォームづくりを進めてまいります。

さらに、地域に根ざした活動を行っている地域活動員や生活学校の方々の実践・普及活動に対する支援をはじめ、行政の支援が届きにくい社会的課題の解決に向けた地域活動への助成や、企業・大学と連携協働した地域貢献活動などにも引き続き取り組んでまいります。

【県民運動の展開】

1 幸せ人財育成サポート

新しい茨城の力になる共助のためのボランティア活動の活性化を図るとともに、助け合いの精神に基づき、これから地域コミュニティに参画し、新たに活動にチャレンジする人財が生まれるような取組みを促進します。

- 社会活動の「はじめの一步」を応援するためのセミナー・交流会を開催
- 様々な分野のボランティア活動を紹介する場を設け、新たなボランティア活動者の参加促進及び活動者同士の情報交換・ネットワークづくりを支援
- 社会活動を実践してみたいと考えている若者を対象として、実際に社会活動を体験できる場を紹介し、その体験記をSNS等で広報
- 社会活動に向けたチャレンジ精神の醸成と新たな取組みを促進するためのコンテストを開催

2 地域の幸せ力アップ

行政だけでは十分に対応出来ない課題が増えてきていることから、自分たち一人ひとりが地域の担い手として自助努力しながら、かつ、皆で支え合うことによって課題を解決していけるような県民運動を展開していきます。

- 県内各地において県民運動の実践・普及に努めている地域活動員の活動への支援
- 行政の支援が届きにくい社会的課題の解決に向けた地域活動への支援

- 各地域が抱える身近な地域課題の発見や解決に向け、企業や大学と地域との連携協働をコーディネートし、多様で特色ある取組みが広がるよう支援
- 生活学校との連携によるエコライフ運動・4R実践活動の推進
- 水質浄化運動やあいさつ・声かけ運動により、地域環境の保全や青少年の健全育成を推進

3 幸せ発信力アップ

県民一人ひとりが郷土に愛着と誇りを持てるよう、ホームページ等を活用して魅力的な地域資源や地域での活動情報を発信するなど、本県の魅力向上に取り組みます。

- 地域資源の発見・発信強化
 - ・地域活動員等を通じた地域資源の発見とインターネットを活用した紹介
- 各種媒体を活用し地域で輝く人及び活動情報を紹介
 - ・公式サイトやSNSなどの情報発信ツールを活用し、チャレンジいばらき県民運動の事業や、会員企業・団体、ネットワーカー等連絡協議会の活動情報などを紹介
 - ・広報紙「チャレいばレター」の発行、メールマガジンの配信

4 ICTを活用した県民運動の推進

ネットワーカーや地域で活動する方々がICTを活用し、活動領域の拡大や地域コミュニティの活性化を図るため、スキルアップのための講座の開催などを引き続き行い、ICTを活用した県民運動を推進してまいります。

5 プラットフォーム機能の強化

地域社会を取り巻く状況が大きく変化している中、様々な地域課題を解決するため、県民、NPO、企業・団体、行政など多様な主体の連携協働を促進するとともに、地域活動を始めるための支援や活動を充実・拡充していくための支援など、プラットフォーム（共通基盤）としての機能を強化してまいります。

(1) 情報提供や相談体制の充実などマッチング機能の強化

- 会員の社会貢献活動や地域活動団体のイベント情報などを幅広く収集し、ホームページやメールマガジン等で紹介することにより、活動希望者への動機付けを図る。
- 地域活動団体データベースや相談体制の充実を図ることにより、希望する活動に従事できるようマッチング機能を強化する。

(2) 「いばらきチャレンジクラブ」会員への情報提供

地域活動を通じて社会貢献をしたいと考えている方々を対象に設置した会員登録制（無料）クラブ「いばらきチャレンジクラブ」会員が、情報収集や仲間づくりを行えるようにするため、各種セミナーやイベント・助成金情報等をメールマガジンでの配信により提供します。

(3) 地域活動を支援する専門家の活用

地域活動を行うに当たっての専門的な相談に対応するため、各分野の専門家により設置した「デビュー支援サポーター」の活用により、円滑な地域活動を支援します。

(4) 「交流サルーンいばらき」における地域活動支援

NPOや地域活動団体等が主体的に活動し、交流を促進するため、交流サルーンいばらきにおいて、「寺子屋サルーン」（講座）の開催、会議室の無料開放や低料金による印刷機器の利用サービスを行います。

第4号議案

令和7年度 歳入歳出予算（案）

（提案理由）

別記のとおり、令和7年度歳入歳出予算を提案し、議決承認を求めるものであります。

別記

令和7年度 歳入歳出予算 (案)

1 歳入の部

(単位：千円)

項目	当初予算額 (A)	前年度当初 予算額(B)	増減額 (A-B)	備考
1 会費	2,370	2,400	△ 30	
(1) 会費	2,270	2,300	△ 30	団体会員会費 (227 団体)
(2) 賛助金	100	100	0	個人会員賛助金納入見込 (50 名)
2 補助金	30,563	29,963	600	
(1) 茨城県	30,563	29,963	600	チャレンジいばらき県民運動補助
3 委託金	6,848	6,433	415	
(1) 茨城県	6,848	6,433	415	交流サルーン管理運営 (6,648 千円) 食を通じたエコライフ運動事業 (200 千円)
4 共催金	1,400	1,400	0	
(1) げんでんふれあい茨城財団	1,400	1,400	0	花いっぱい運動定着化促進事業
5 諸収入	600	600	0	交流サルーン印刷機器利用料等
6 繰越金	4,483	4,597	△ 114	
計	46,264	45,393	871	

2 歳出の部

(単位：千円)

項目	当初予算額 (A)	前年度当初 予算額(B)	増減額 (A-B)	備考
1 県民活動事業費	16,165	15,965	200	
(1) 幸せ人財育成サポート事業費	9,065	8,965	100	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続・拡充】 学生によるボランティア体験ルポ事業 (500 千円) ・【継続・見直し】 社会活動デビュー支援事業 (①セミナー・交流会 ②アワード③サポーター相談④チャレンジクラブ⑤活動報告会) (7,765 千円) ・【新規】 いばらき CONNECT 2025「社会活動ピッチ&交流会」(800 千円) <増減原因> <ul style="list-style-type: none"> ・学生によるボランティア体験ルポ事業の増 (100 千円) ・いばらき CONNECT 2025「社会活動ピッチ&交流会」の増 (800 千円) ・社会活動デビュー支援事業の見直し減 (△ 800 千円)
(2) 地域の幸せ力アップ事業費	2,750	2,750	0	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】 花いっぱい運動定着化促進事業 (1,700 千円) ・【継続】 チャレいばらき助け合い隊応援事業 (1,050 千円)
(3) 幸せ発信力アップ事業費	3,000	3,000	0	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】 いばらき幸せ発信事業 (広報紙発行等) (2,100 千円) ・【継続】 県民運動PRのための啓発事業 (850 千円) ・【継続】 一人ひとりと自慢ひとと幸せ発信運動 (ふるさと自慢) (50 千円)
(4) ICT活用推進事業費	1,350	1,250	100	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】 ホームページ保守管理費 (1,100 千円) ・【継続・拡充】 ICT活用・講座開催 (250 千円) <増減要因> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT活用・講座開催の充実による増 (100 千円)
2 地域活動支援事業費	1,500	1,500	0	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続】 若い世代とつくる新たな地域づくり (大学等との連携費用) (100 千円) ・【継続】 地域活動団体情報発信事業 (100 千円) ・【継続】 地域活動サポート事業 (NW活動推進費、助成金) (1,300 千円)
3 連携協働事業費	8,315	8,100	215	<ul style="list-style-type: none"> ・【継続・拡充】 交流サルーン管理運営費 (委託費 6,648 千円・運営費 1,367 千円) (8,015 千円) ・【継続】 団体連携事業費 (生活学校連携費 200 千円、他団体連携費 100 千円) (300 千円) <増減要因> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO等連携協働促進事業費 (NPO法人説明会・定期相談会等) の茨城県への移管による減 (△ 900 千円) ・交流サルーン管理運営費の増 (人件費等 1,115 千円増)
4 運営費	19,284	18,828	456	
(1) 人件費	16,000	15,300	700	専務理事 1 人、事務局 3 人分 <増減要因> ・事務局員 (3 人分) 給与等の増 (700 千円)
(2) 会議費等	400	400	0	理事会、アドバイザー会議、推進員会議、研修費等
(3) 管理費	2,884	3,128	△ 244	賃貸料、消耗品、印刷製本費、電話代、郵送料等
5 予備費	1,000	1,000	0	
計	46,264	45,393	871	

役員を選任（案）について

（提案理由）

チャレンジいばらき県民運動規約第5条の規定により、役員を選任を求めるものであります。

任期：令和9年度総会開催時まで

役職名	氏名	所属等
理事長	幡谷 定俊	茨城トヨペット株式会社代表取締役会長
副理事長	大谷 直子	新熱工業株式会社代表取締役社長
専務理事	斎田 陽介	チャレンジいばらき県民運動
理事	阿部 重典	株式会社 LuckyFM 茨城放送 代表取締役社長
	安藤 聖志	守谷市ネットワーク連絡協議会会長
	池田 馨	特定非営利活動法人ひと・まちなつとわく理事長
	石川 仁	茨城県県民生活環境部長
	石山 ちい子	公益社団法人茨城県青少年育成協会副会長
	大畑 清子	茨城県消費者団体連絡会監事
	大森 祥子	茨城県農業協同組合中央会総務部長
	岡部 佳代子	茨城県生活協同組合連合会常務理事
	川崎 篤之	株式会社 M-SPO 代表取締役
	笹島 律夫	茨城産業会議議長
	鈴木 宏一	茨城県学校長会会長
	染谷 麻希子	茨城県女性団体連絡会つくば市女性会理事
	竹之内 章代	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長
	中村 久子	茨城県生活学校連絡会副会長
	沼田 安広	株式会社茨城新聞社代表取締役社長
	根本 博文	公益財団法人茨城県国際交流協会理事長
	幡谷 史朗	茨城トヨタ自動車株式会社代表取締役社長
	堀井 武重	環境保全茨城県民会議副議長
	松橋 裕子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ代表理事
	山崎 祐介	茨城県自治会連合会理事
山田 祐樹	株式会社ノエックス代表取締役社長	
吉川 尚子	公益財団法人茨城県老人クラブ連合会常任理事兼女性委員会委員長	
鷺田 美加	株式会社 R I O N 代表取締役	
監事	稲川 善成	茨城県都市教育長協議会副会長
	糸賀 正美	茨城県県民生活環境部次長

チャレンジいばらき県民運動役員等一覧

【役員】

役職名	氏名	所属等
理事長	幡谷 定俊	茨城トヨペット株式会社代表取締役会長
副理事長	大谷 直子	新熱工業株式会社代表取締役社長
専務理事	斎田 陽介	チャレンジいばらき県民運動
理事	阿部 重典	株式会社 LuckyFM 茨城放送 代表取締役社長
	安藤 聖志	守谷市ネットワーカー連絡協議会会長
	池田 馨	特定非営利活動法人ひと・まちなつとわーく理事長
	石川 仁	茨城県県民生活環境部長
	石山 ちい子	公益社団法人茨城県青少年育成協会副会長
	大畑 清子	茨城県消費者団体連絡会監事
	大森 祥子	茨城県農業協同組合中央会総務部長
	岡部 佳代子	茨城県生活協同組合連合会常務理事
	川崎 篤之	株式会社 M-SPO 代表取締役
	笹島 律夫	茨城産業会議議長
	鈴木 宏一	茨城県学校長会会長
	染谷 麻希子	茨城県女性団体連絡会つくば市女性会理事
	竹之内 章代	社会福祉法人茨城県社会福祉協議会会長
	中村 久子	茨城県生活学校連絡会副会長
	沼田 安広	株式会社茨城新聞社代表取締役社長
	根本 博文	公益財団法人茨城県国際交流協会理事長
	幡谷 史朗	茨城トヨタ自動車株式会社代表取締役社長
	堀井 武重	環境保全茨城県民会議副議長
	松橋 裕子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ代表理事
	山崎 祐介	茨城県自治会連合会理事
山田 祐樹	株式会社ノエックス代表取締役社長	
吉川 尚子	公益財団法人茨城県老人クラブ連合会常任理事兼女性委員会委員長	
鷺田 美加	株式会社RION代表取締役	
監事	稲川 善成	茨城県都市教育長協議会副会長
	糸賀 正美	茨城県県民生活環境部次長

【顧問・参与】

役職名	氏名	所属等
顧問	大井川 和彦	茨城県知事
参与	高橋 靖	茨城県市長会会長
	中島 栄	茨城県町村会会長

チャレンジいばらき県民運動 規約

(名 称)

第1条 この会は、チャレンジいばらき県民運動（以下「当会」という。）という。

(目 的)

第2条 当会は、やさしさとふれあいのある茨城づくりと県民運動を通しての新しい茨城のイメージづくりをめざすとともに、県民一人一人が幸せを実感でき、共助による新しい茨城の実現を目指し、県民の主体的な県民運動を推進することを目的とする。

(構 成)

第3条 当会は、前条の目的に賛同する市町村県民運動推進組織、広域的・機能別県民運動団体、地域活動団体、企業、大学、市町村及び県（以下「団体等」という。）で構成する。

(事 業)

第4条 当会は、第2条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- (1) 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進に関すること
- (2) 県民運動関係団体との連携・支援に関すること
- (3) 地域活動員（ネットワーク）の委嘱及び活動促進に関すること
- (4) 生活学校・生活会議の育成に関すること
- (5) 県民運動に関する情報・資料の収集及び提供に関すること
- (6) 県民運動の奨励及び表彰に関すること
- (7) 県民運動の広報・啓発に関すること
- (8) 県民運動に関する調査研究に関すること
- (9) その他、目的達成に必要な事業

(役 員)

第5条 当会に次の役員を置く。

- (1) 理事長 1 名
- (2) 副理事長 若干名
- (3) 専務理事 1 名
- (4) 理 事 30名以内（理事長、副理事長及び専務理事を含む。）
- (5) 監 事 2 名

2 理事及び監事は総会で選任する。

3 理事長、副理事長及び専務理事は、理事会において互選する。

(役員の仕事)

第6条 理事長は、当会を代表し会務を総括する。

2 副理事長は、理事長を補佐し、理事長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 専務理事は、理事長及び副理事長を補佐し、当会の会務を処理する。

4 理事は、理事会を構成し、必要な事項を審議する。

5 監事は、会計その他の事務を監査する。

(役員の仕事)

第7条 役員の仕事は、2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する総会の終結の時までとし、再任を妨げない。

2 補欠のため（定数の増加に伴う補充も含む。）選任された役員の仕事は、前任者の残任期間とする。

(顧問及び参与)

第8条 当会に顧問及び参与を置くことができる。

- 2 顧問及び参与は、理事長が委嘱する。
- 3 顧問及び参与は、重要事項について理事長の諮問に応じる。

(アドバイザー)

第9条 当会にアドバイザーを置く。

- 2 アドバイザーは、理事長が委嘱する。
- 3 アドバイザーは、県民運動の推進方策の企画・立案に助言する。

(会議)

第10条 当会の会議は、総会、理事会とする。

- 2 総会は、第3条に規定する団体等の代表者で構成し、理事長が招集する。
- 3 総会は、理事長が議長となり、次の事項を審議決定する。
 - (1) 規約の制定及び改廃に関する事
 - (2) 事業計画に関する事
 - (3) 予算及び決算に関する事
 - (4) 理事及び監事の選任に関する事
 - (5) その他重要事項に関する事
- 4 理事会は、理事長が招集して議長となり、次の事項を審議決定する。
 - (1) 総会への付託事項に関する事
 - (2) 団体等の入会に関する事
 - (3) 県民運動の推進方策に関する事
 - (4) 会務の執行に関する事
 - (5) その他必要と認められる事項に関する事
- 5 会議は、構成員（総会の場合は第3条に規定する団体等の代表者、理事会の場合は理事）の2分の1以上の出席をもって成立する。
- 6 会議の議事は、出席者の過半数で決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 7 やむを得ない理由により会議に出席できない構成員は、他の構成員を代理人として表決を委任することができる。この場合、会議に出席したものとみなす。

(書面又は電磁的方法による審議)

第11条 理事長は、必要があると認めるときは、書面又は電磁的方法をもって理事の意見を求めて、理事会の議決に代えることができる。

- 2 理事長は、必要があると認めるときは、書面又は電磁的方法をもって第3条に規定する団体等の代表者の意見を求めて、総会の議決に代えることができる。

(理事長の専決)

第12条 理事長は、総会が招集されるいとまのない場合は、理事会に諮りこれを専決処分することができる。

- 2 理事長は、前項の規定により専決処分したときは、次の総会に報告しなければならない。

(グループの設置)

第13条 当会の事業を効果的かつ円滑に推進するためグループを置く。

- 2 グループにグループリーダーを置く。
- 3 グループに必要な事項は、理事会に諮って理事長が別に定める。

(グループリーダー・アドバイザー会議)

第14条 県民運動の推進方策の企画・立案及び推進のためグループリーダー・アドバイザー会議（以下「グループリーダー会議」という。）を設ける。

2 グループリーダー会議に必要な事項は、理事会に諮って理事長が別に定める。

(個人会員)

第15条 当会の目的に賛同し、その活動に参加、協力する個人は、個人会員となることができる。

2 個人会員は、賛助会員とする。

3 その他必要な事項は、理事長が別に定める。

(会計)

第16条 当会の経費は、会費、補助金、委託金、共催金、賛助金、その他の収入をもって充てる。

2 団体等は、原則として年額一口1万円とする。

3 個人会員の賛助金は、原則として年額一口2千円とする。

4 当会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終わる。

(事務局)

第17条 当会の事務を処理するため、当分の間、事務局を茨城県県民生活環境部女性活躍・県民協働課内に置く。

2 事務局の規程は、理事長が別に定める。

(その他)

第18条 この規約に定めるもののほか、当会の運営に関し必要な事項は、理事長が定める。

付 則

この規約は、平成30年5月29日から施行する。

付 則

この規約は、令和3年6月11日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 グループ設置要項

(設置の目的)

第1条 チャレンジいばらき県民運動の事業を効果的かつ円滑に推進するため、チャレンジいばらき県民運動規約（以下「規約」という。）第13条の規定に基づき、次のグループを置く。

- (1) 人財サポートグループ
- (2) 地域活動支援グループ
- (3) 魅力発見・発信グループ
- (4) I T活用グループ

(分掌事項)

第2条 グループの分掌事項は、次のとおりとする。

- (1) 人財サポートグループ
 - ①次世代を担う人財づくりの運動に関する事。
 - ②豊かさを誇れる人財づくりの運動に関する事。
- (2) 地域活動支援グループ
 - ①共助による新しいコミュニティづくりの運動に関する事。
 - ②住み続けたいなるまちづくりの運動に関する事。
- (3) 魅力発見・発信グループ
 - ①魅力発見・発信の運動に関する事。
 - ②I Tの普及に関する事。
- (4) I T活用グループ
 - ①I Tを活用した県民運動の検討に関する事。
 - ②各グループの横断的な支援に関する事。

(構成員)

第3条 グループ分掌事項実施のため県民活動推進員（以下「推進員」という。）を選任する。

- 2 推進員は、学識経験者、有識者、県民運動実践者及び行政に携わる者のうちから、理事会に諮って理事長が選任する。
- 3 推進員の人数は40名程度とする。
- 4 推進員は、原則として第2条のいずれかのグループに所属するものとする。

(推進員の任期)

第4条 推進員の任期は1期2年とし、再任を妨げない。

- 2 補欠のため（定数の増加に伴う補充を含む）選任された推進員の任期は、前任者の残任期間とする。

(ゼネラルマネージャー)

第5条 各グループの調整役として、ゼネラルマネージャー（以下「GM」という。）を置くことができる。

- 2 GMは、推進員のうちから事務局長が選任する。
- 3 GMの任期は1年とし、再任を妨げない。

(グループの役員)

第6条 グループの役員として、グループリーダー（以下「リーダー」という。）及びサブリーダーを置く。

- 2 グループの役員は、各グループにおいて互選する。
- 3 リーダーは、グループを代表し、グループの会務を総括する。
- 4 サブリーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故があるとき若しくはリーダーが欠けたときは、その職務を代行する。
- 5 各グループの役員の任期は1年とし、再任を妨げない。

(会 議)

第7条 グループ会議はリーダーが招集し、会議の議長となる。

(その他)

第8条 この要項に定めのあるもののほか、グループの運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める。

付 則

- 1 この要項は、平成30年7月3日から施行する。
- 2 旧県民運動推進委員の残任期間は、第4条の規定にかかわらず、これを引き継ぐものとする。

付 則

この要項は、令和2年3月24日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 グループリーダー・アドバイザー会議設置要項

(設置の目的)

第1条 県民運動の推進方策の企画・立案の及び推進のためグループリーダー・アドバイザー会議（以下「グループリーダー等会議」という。）を置く。

(構成員)

第2条 グループリーダー等会議の構成員は、チャレンジいばらき県民運動規約（以下「規約」という。）第9条に規定するアドバイザー及び規約第13条に規定するグループリーダーとする。

(会議)

第3条 グループリーダー等会議は、事務局長が招集し、会議の議長となる。

(その他)

第4条 この要項に定めのあるもののほか、グループリーダー等会議の運営に関して必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要項は、平成30年7月3日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 会員名簿

令和 7 年 4 月 1 日現在

〔会員数総括表〕

区 分	会 員 数
市町村県民運動推進組織	4
県域団体	77
企 業	101
市町村会員	44
県	1
合 計	227

個人会員	207 名
------	-------

市町村推進組織（４）

1	小美玉市まちづくり組織連絡会
2	高萩市市民憲章推進協議会

3	土浦市まちづくり市民会議
4	水戸市住みよいまちづくり推進協議会

団体（77）

1	NPO法人アスク
2	「茨城アジア教育基金」を支える会
3	茨城空港利用促進等協議会
4	(一社)茨城県安全運転管理協会
5	(一社)茨城県医師会
6	(公社)茨城県栄養士会
7	(公財)茨城県開発公社
8	(公財)茨城県学校給食会
9	茨城県学校長会
10	(一社)茨城県環境管理協会
11	(一財)茨城県環境保全事業団
12	(公社)茨城県看護協会
13	(一社)茨城県経営者協会
14	(一財)茨城県建設技術公社
15	(一社)茨城県建築士会
16	(一社)茨城県建築士事務所協会
17	(一社)茨城県高圧ガス保安協会
18	(一財)茨城県交通安全協会
19	茨城県高等学校長協会
20	茨城県高等学校PTA連合会
21	(公財)茨城県国際交流協会
22	茨城県国民健康保険団体連合会
23	茨城県自治会連合会
24	茨城県市長会・町村会
25	茨城県自動車販売店交通安全対策推進協議会
26	(社福)茨城県社会福祉協議会
27	茨城県商工会議所女性会連合会
28	茨城県商工会議所青年部連合会
29	茨城県商工会議所連合会
30	茨城県商工会女性部連合会
31	茨城県商工会青年部連合会
32	茨城県商工会連合会
33	茨城県少年団体連絡協議会
34	茨城県消費者団体連絡会
35	茨城県食生活改善推進員協議会
36	(公社)茨城県食品衛生協会
37	(公財)茨城県スポーツ協会
38	茨城県生活学校連絡会
39	茨城県生活協同組合連合会
40	(公社)茨城県青少年育成協会
41	(一社)茨城県造園建設業協会
42	茨城県女性団体連絡会
43	茨城県中小企業団体中央会
44	茨城県庁生活協同組合
45	茨城県土地改良事業団体連合会
46	茨城県農業協同組合中央会
47	茨城県農業法人協会
48	茨城県PTA連絡協議会
49	茨城県保育協議会
50	茨城県民間保育協議会

51	(公社)茨城県薬剤師会
52	茨城県幼少年婦人防火委員会
53	(公社)茨城県臨床検査技師会
54	(公財)茨城県老人クラブ連合会
55	いばらきコープ生活協同組合
56	茨城産業会議
57	茨城ダルク今日も一日ハウス
58	茨城文化団体連合
59	NPO法人エコグリーンいばらき
60	NPO法人エコレン
61	かいつむりの会
62	笠間稲荷神社
63	霞ヶ浦問題協議会
64	環境保全茨城県民会議
65	学校法人木村学園 石岡幼稚園
66	NPO法人障害者雇用促進協会
67	(社福)自立奉仕会
68	生活協同組合パルシステム茨城 栃木
69	生活支援ネットワーク・介護セブン
70	(社福)聖隷会 しらゆり保育園
71	鱸づな会
72	NPO法人日本スポーツ振興協会
73	(公社)日本青年会議所関東地区茨城ブロック協議会
74	ひたちなかユネスコ協会
75	NPO法人ひと・まちなえっとわーく
76	(社福)芳香会
77	NPO法人ばかぼかくらぶ

企業 (101)

1	青柳工業株
2	株秋山工務店
3	株あけぼの印刷社
4	アサヒビール株茨城工場
5	イオンリテール株北関東カンパニー茨城事業部
6	株石川工業所
7	茨城いすゞ自動車株
8	茨城県信用組合
9	茨城ケント販売株
10	茨城工芸産業株
11	茨城交通株
12	株茨城新聞社
13	茨城水産株
14	茨城トヨタ自動車株
15	茨城トヨペット株
16	茨城日産自動車株
17	株茨城ポートオーソリティ
18	株ウライ文具
19	ウルノ商事株
20	株大塚製作所
21	大富印刷株
22	株笠間印刷所
23	鹿島埠頭株
24	鹿島臨海工業地帯企業連絡協議会
25	鹿島臨海鉄道株
26	株カスミ
27	株木建設株茨城本店
28	関東印刷株
29	株木内酒造1823
30	株きど印刷所
31	キリンビール株取手工場
32	株ケーズホールディングス
33	株鯉淵工業
34	有こうじや
35	株光和印刷
36	コスモ総合建設株
37	株寿
38	JX金属株
39	株しびっくばわー
40	株ジョイフル本店
41	株常陽銀行
42	常洋水産株
43	昭和建設株
44	鈴縫工業株
45	(医)青藍会 大場内科クリニック
46	(医)聖和会 つくば病院
47	株セイワ食品
48	関彰商事株
49	損害保険ジャパン株
50	株タイハイ
51	株高野高速印刷
52	株タナカ
53	株田中企画 水戸営業所
54	株月の井酒造店
55	株筑波学園ホテル
56	株筑波銀行
57	株つくば研究支援センター
58	株デベロ
59	東京海上日動火災保険株茨城自動車営業部営業第1課
60	有東京総合染色

61	株東京電機
62	株トピタ文具
63	トヨタL&F茨城株
64	株トヨタレンタリース茨城
65	株仲川建設
66	中川ヒューム管工業株
67	株奈良屋
68	株西山工務店
69	日東電気株
70	日東メンテナンス株
71	日本放送協会 水戸放送局
72	株日本クリエート茨城
73	日本原子力発電株東海事業本部地域共生部茨城事務所
74	日本たばこ産業株茨城支社
75	株沼田機業
76	株ヌマタ商事
77	ネットトヨタ水戸株
78	ハタヤ商事株
79	株ハタヤホールディングス
80	株幡谷本店
81	株日立製作所
82	日立セメント株
83	株広沢本社
84	株フジタビジネスマシンズ
85	株双葉
86	株ヘレナメディアリサーチ
87	北越コーポレーション株関東工場
88	ホテルレイクビュー水戸
89	株水戸京成百貨店
90	水戸京成ホテル株
91	有水戸山翠商事
92	水戸自動車工業株
93	水戸信用金庫
94	水戸中央青果株
95	水戸ヤクルト販売株
96	有ミノワ印刷
97	明利酒類株
98	八幡印刷株水戸営業所
99	結城信用金庫
100	株Lucky FM茨城放送
101	株竜ヶ崎自動車教習所

市町村 (44)

1	水戸市
2	日立市
3	土浦市
4	古河市
5	石岡市
6	結城市
7	龍ヶ崎市
8	下妻市
9	常総市
10	常陸太田市
11	高萩市
12	北茨城市
13	笠間市
14	取手市
15	牛久市
16	つくば市
17	ひたちなか市
18	鹿嶋市
19	潮来市
20	守谷市
21	常陸大宮市
22	那珂市

23	筑西市
24	坂東市
25	稲敷市
26	かすみがうら市
27	桜川市
28	神栖市
29	行方市
30	銚田市
31	つくばみらい市
32	小美玉市
33	茨城町
34	大洗町
35	城里町
36	東海村
37	大子町
38	美浦村
39	阿見町
40	河内町
41	八千代町
42	五霞町
43	境町
44	利根町

県 (1)

1	茨城県 (多様性社会推進課)
---	----------------

チャレンジいばらき県民運動 アドバイザー名簿

令和 7 年 4 月 1 日現在

	氏 名	所 属	分 野	備 考
1	川 崎 篤 之	株式会社いばらきスポーツタウン・マネジメント	地域活動支援	企業・大学との連携
2	菊 池 一 俊	一般社団法人カミスガプロジェクト	地域活動支援	企業・大学との連携
3	助 田 徹 臣	いばらき広報戦略アドバイザー	魅力発見・発信	広報スタイル
4	松 橋 裕 子	一般社団法人わくわく人生デザインラボ	地域活動支援	若い世代の参加促進
5	三ツ堀 裕 太	株式会社ユニキャスト	魅力発見・発信	I T活用
6	横須賀 聡 子	特定非営利活動法人セカンドリーグ茨城	地域活動支援	新しい共助社会づくり
7	鷺 田 美 加	株式会社R I O N	地域活動支援	若い世代の参加促進

チャレンジいばらき県民運動 県民活動推進員名簿

令和7年度

番号	氏名	所属等	期数	備考
1	荒原 恵子	延方生活学校	2期	
2	井川 健一	Coder Dojo Mito	4期	
3	井坂 寛	茨城県生活協同組合連合会	3期	
4	石崎 重昭	常陸大宮市ネットワーク協議会	3期	
5	石澤 成浩	守谷市ネットワーク連絡協議会	2期	
6	大枝 久忍子	ガールスカウト茨城県第30団	3期	
7	大久保 昌義	茨城県ユースホステル協会	5期	
8	大月光 司	NPO法人ひと・まちねっとわーく	1期	
9	大島 世津子	森のボランティア茨城	1期	
10	川上 正廣	那珂市ネットワーク連絡協議会	6期	ゼネラルマネージャー
11	小塚 明美	水戸市地域女性団体連絡会	3期	
12	園部 康夫	日本ボーイスカウト茨城県連盟	1期	
13	高野 照代	なめがたネットワーク連絡協議会	2期	
14	高橋 幸子	水戸市環境保全会議	1期	
15	高橋 正道	チャレンジみとネットワーク	6期	
16	中村 久子	取手生活学校	4期	
17	林 敏江	茨城町NW等連絡協議会	1期	
18	藤咲 富士子	一般社団法人ガールスカウト茨城県連盟	1期	
19	宮崎 恵子	湊エコライフの会	1期	
20	百地 榮子	小美玉ネット	1期	
21	吉川 勲	日本ボーイスカウト茨城県連盟	2期	

チャレンジいばらき県民運動 地域活動員設置要綱

(設 置)

第1条 県民運動を各地で広げ、地域の人たちのネットワークづくりに取り組み、住みよい茨城づくりを進めるため、地域活動員（以下「ネットワーカー」という。）を設置する。

(要 件)

第2条 ネットワーカーは、県民運動の理念に基づき、各種の県民運動に取り組むことができる者とする。

2 ネットワーカーは、市町村長からの推薦を受けた者とする。

(委 嘱)

第3条 ネットワーカーは、市町村長から推薦を受け、理事長が委嘱する。

2 委嘱期間は3年として、再任を妨げない。

3 理事長は、委嘱期間中であっても、ネットワーカーが不適任であると認めるときは、その委嘱を解くことがある。

(役 割)

第4条 ネットワーカーの役割は、次のとおりとする。

- (1) 県民運動の趣旨や情報を地域に発信すること
- (2) 県民運動に参加し、普及に努めること
- (3) 地域活動を実践し、普及に努めること
- (4) 地域活動の調整に努めること

(その他)

第5条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

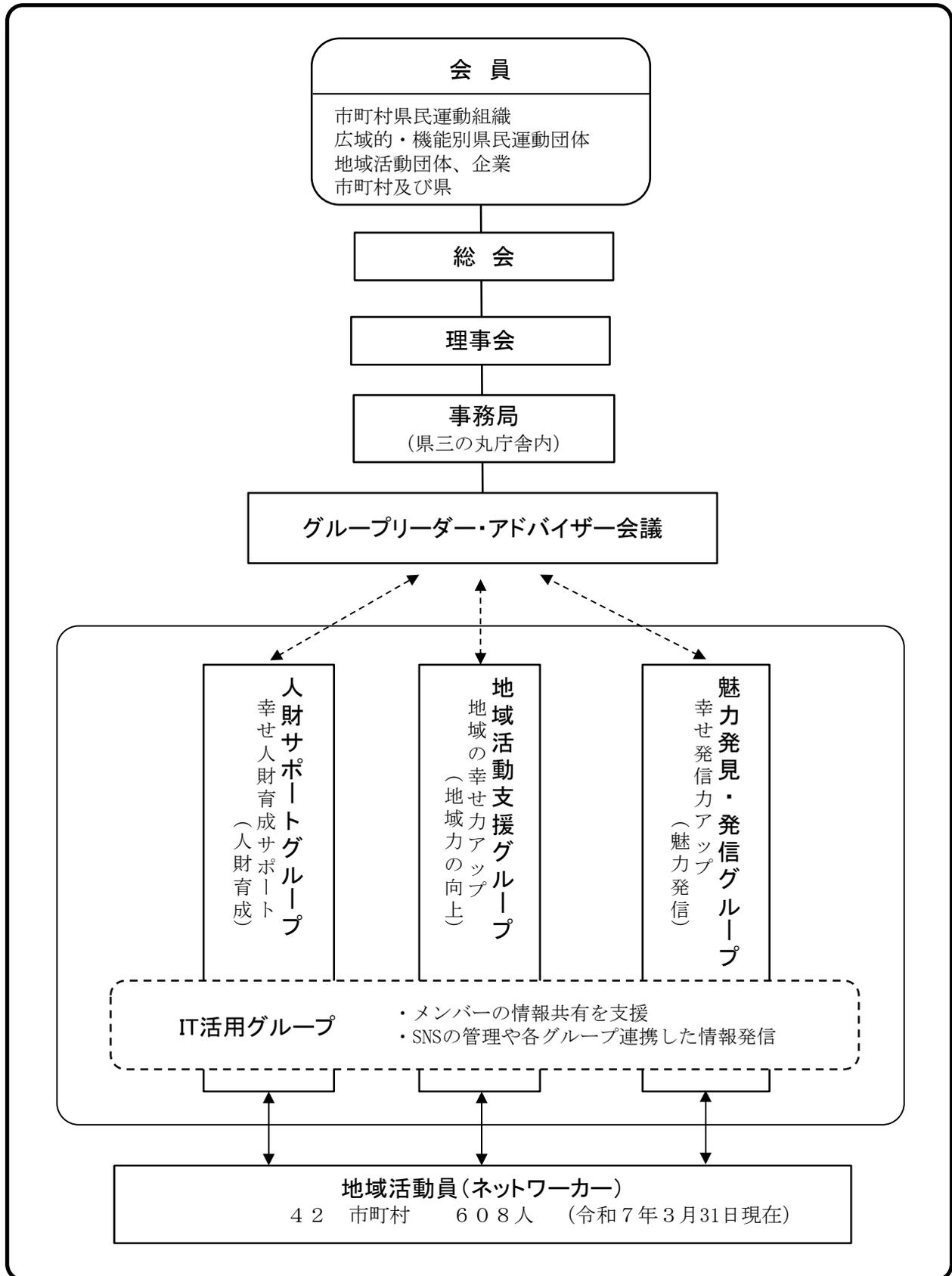
附 則

この要綱は、平成8年4月1日から適用する。

この要綱は、平成30年5月29日から施行する。

この要綱は、令和3年6月11日から施行する。

チャレンジいばらき県民運動 組織体系図





チャレンジいばらき県民運動

事務局：〒310-0011

水戸市三の丸1-5-38 茨城県三の丸庁舎 2階

TEL：029-224-8120

FAX：029-233-0030

ホームページURL：<https://challenge-ibaraki.jp>

Eメールアドレス：info@challenge-ibaraki.jp